

岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン「整備方針」編 概要版

▼岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプランとは

岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン

岩宿駅から歩いて移動できる、おおむね1km圏を対象として、地域との共創で、まちの利便性や魅力を向上し、公共交通や生活に必要なサービス機能の成り立つ「持続可能なまちづくり」を実現するための計画

整備方針

ワークショップやアンケート調査等を通じ、市民・地域住民の意見をもとに、目指すまちづくりや、今後の整備の方向性を示します。市の方向性や既存事業・計画との整合性を図りつつ、将来的な動向も踏まえて、市と地域が共に同じ方向に進むための指針です。

整備計画

整備方針のうち、短期的な取組が必要な事項、優先度の高い事項を中心に、具体的な整備に向けた計画を記載します。市の財源を考慮しながら、関係事業者等の意向やスケジュールを踏まえ、ワークショップやパブリックコメントで意見を頂きながら、市が策定します。

- 整備方針の検討にあたって、市民ニーズの把握には、全4回に「岩宿駅周辺まちづくりワークショップ」、9月～10月に行われた市内4か所(さくらもーる、ツルヤみどり店、岩宿駅駅舎、東公民館)でのパネル展示、10月のパブリックコメントの内容を踏まえて作成しました。



「整備方針」編

▼岩宿駅周辺まちづくり像

なっから輝く

ほっと × ぬま 沼る × 岩宿



(想い)

- みどり市を特徴づける「自然＝緑・沼」を活用し、にぎわいと安らぎ(hotとホッと)があるまちを目指す。
- このような取組を光の3原色としてとらえ、重ね合わすことで、とても(なっから)輝く未来(白)をつくっていくことを表しています。

【「ほっと」】：にぎわいと安らぎ「hotとホッと」を表しており、駅周辺への新たなにぎわい機能の導入や人中心の道路空間の再編・整備などを実施していくことを想定しています。(整備方針2,4に対応)

【「沼る」】：岩宿駅周辺に夢中になり、住み続けたい、行ってみたいと思えるように岩宿遺跡の環境整備や阿左美沼公園の魅力向上などを実施していくことを想定しています。(整備方針3に対応)

【「岩宿」】：緑豊かな岩宿の特性を活かし、その玄関口となる岩宿駅舎のリニューアルや地域資源の活用と、地域資源のネットワーク化により、岩宿らしさをつくっていくことを想定しています。(整備方針1,3,4に対応)

▼岩宿駅周辺まちづくり 4つの整備方針

- ワークショップ・市民アンケートから、取り組むメニューの4つの整備方針を定めました。

整備方針1：岩宿駅の拠点機能の強化

- 1-①：岩宿駅駅舎のリニューアル
- 1-②：北口駅前広場の再整備
- 1-③：南口駅前広場の再整備

整備方針2：土地・施設活用による新たな交流拠点の形成

- 2-①：温泉施設整備事業
- 2-②：かたくりの湯跡地活用検討(スポーツ施設の併設検討)
- 2-③：駅周辺への新たなにぎわい機能導入検討
- 2-④：BOATRACE桐生の駐車場の有効活用
- 2-⑤：桐生地方卸売市場の活性化
- 2-⑥：宿泊施設の駅周辺への誘致

整備方針3：多様な魅力を有する地域資源の活用

- 3-①：岩宿遺跡周辺の環境整備
- 3-②：鹿の川沼公園の魅力向上
- 3-③：琴平山周辺の環境整備
- 3-④：阿左美沼公園の魅力向上
- 3-⑤：地域資源の静発信・PR(エリア全体)

整備方針4：安全・快適な道路・交通ネットワークの形成

- 4-①：人中心の道路空間の再編・整備(エリア全体)
- 4-②：拠点ゾーン間の公共交通ネットワークの強化
- 4-③：スポーツ・健康交流ゾーンとの回遊性の向上(連続した歩道の設置検討)
- 4-④：南北通路のバリアフリー化
- 4-⑤：安全な利用に向けた踏切改善

市民ニーズ

岩宿駅や南北の駅前広場について、多くの課題の指摘

【キーワード】橋上駅舎、南北からの駅利用の利便性(南北に改札・跨線橋の改善)、待合スペースの改善、北口広場の自動車・自転車・歩行者の適正利用、南口のにぎわい、多目的機能(飲食・公園等)等

既存ストック(施設・土地)の見直しについての提案

【キーワード】駅周辺のにぎわい(飲食・公園・スケートボード場等)、BOATRACE桐生の駐車場、桐生地方卸売市場の活用等

駅周辺の多様な資源の課題や魅力化に向けた提案

【キーワード】岩宿遺跡、鹿の川沼公園、琴平山周辺、阿左美沼公園等

歩行環境の改善、施設間移動の利便性向上に関する課題

【キーワード】歩行・自転車環境の改善、公共交通のネットワーク強化、スポーツ・健康交流ゾーンとの回遊性向上、駅舎南北の移動の円滑化、危険箇所(踏切)の解消等

整備方針

拠点機能の強化

整備方針1：岩宿駅の拠点機能の強化



施設・資源の活用によるにぎわい創出

整備方針2：土地・施設活用による新たな交流拠点の形成



整備方針3：多様な魅力を有する地域資源の活用



人と環境に優しい移動ネットワークの形成

整備方針4：安全・快適な道路・交通ネットワークの形成



「岩宿駅周辺交差点改良事業」が進む中、当該事業に合わせた駅舎や駅前広場の見直し、地域の拠点として駅・駅周辺の機能強化を図ることが考えられます。

駅だけでなく、周辺の施設や、土地利用の見直しを含めて、地域のにぎわい創出や、暮らしの利便性向上を図りながら、多世代が住み続けられるまちを実現します。

広域拠点の核となる岩宿駅を中心に、公共交通の維持・拡充や歩行環境の改善を通じて、いつまでも健やかに・安全に暮らし続けることができる持続可能なまちを構築します。

岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン「整備方針」編 概要版

▼整備方針の実現に向け優先度を検討し、「北口駅前広場の再整備」が中心となる取り組みを短期で行うメニューとして位置づけます。

条件① 『市民ニーズ』が高い取組から優先的に実施する

(安全性)子どもたちの安全、周辺の道路整備・拡幅、踏切の拡幅
(駅前の利便性)自動車の利便性向上(駐車場)、駅のバリアフリー、駅舎への学習スペース
(駅前のにぎわい)南側の改札(と周辺の開発)

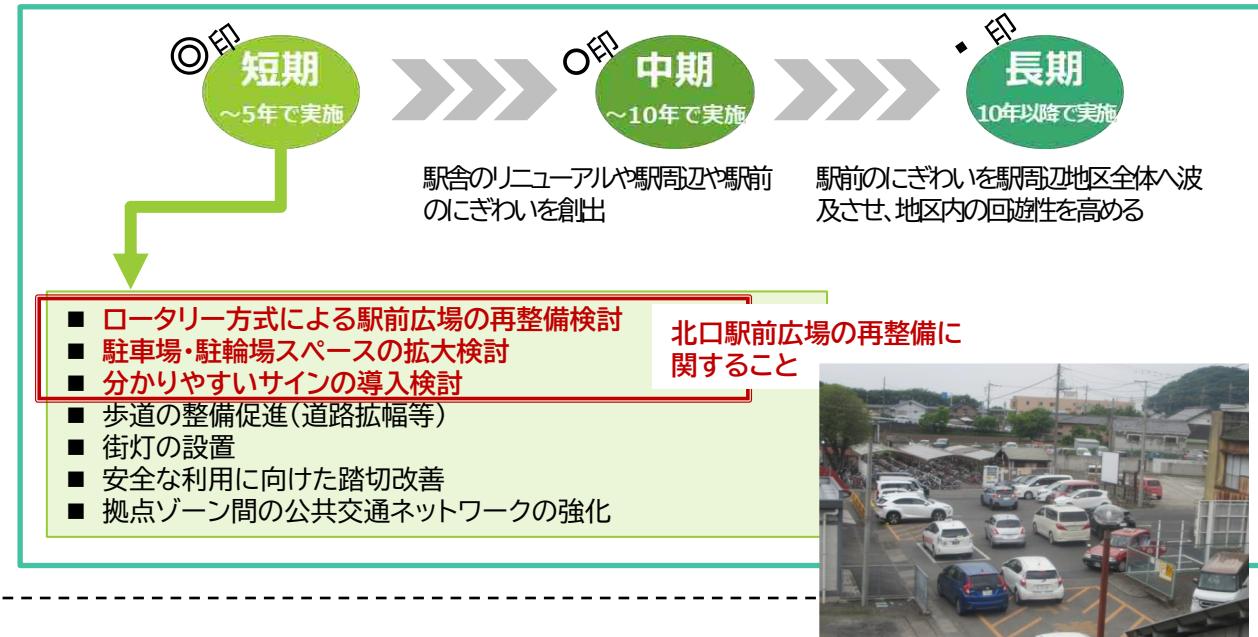


条件② 『実施主体のシーズ*』があり、できる取組から優先的に実施する

*実施主体のシーズ:取組を責任を持って主体的に進める組織・技術・資金等

条件①②を両方満たす取組を「短期」に、どちらか片方を満たす取組を「中期」に、それ以外の取組を「長期」として推進していきます。

条件①②の両方を満たす取組を「短期」、どちらか片方を満たす取組を「中期」、そのほかの取組を「長期」として推進していきます。



▼整備方針の実施に向けて想定される役割分担と優先度を検討しました。

整備メニューを一覧表にまとめました。

- 今後整備方針を推進していくためには、県、市、民間(JRや民間事業者)、市民が連携して取り組んでいく必要があります。
- 官民連携による望ましい役割分担を示し、事業の優先度付けを行い、段階的に取組を推進していきます。
- 短期に位置付けたメニューは、「整備計画編」の中で具体的な検討を行っていくものとします。

※1 優先度：◎短期=5年以内に実施 ○中期=10年以内に実施・長期=それ以降に実施
※2 条件：○優先的な取組 ※□一体的に行うことが効率的な取組

整備方針	整備メニュー	役割分担					優先度※1			条件※2	
		県	市	民間	市民	担当課	短期	中期	長期	市民ニーズ	主体シーズ
1. 岩宿駅の拠点機能の強化	1-①: 岩宿駅駅舎のリニューアル										
	○駅舎の橋上化検討	●	●			企画課・都市計画課		●		●	
	○勉強や飲食ができる多目的スペースの検討	●	●			企画課・都市計画課		●		●	
	○駅舎のバリアフリー、空調、宅配ロッカー等の環境整備	●	●			企画課・都市計画課		●			
	○駅に併設したコンビニや自販機等の導入検討	●	●			企画課・都市計画課		●			
	1-②: 北口駅前広場の再整備										
	◎ロータリー方式による駅前広場の再整備検討	●	●			建設課・都市計画課	●				●
	◎駐車場・駐輪場スペースの拡大検討	●	●			財政課・建設課・都市計画課	●			●	●
	◎分かりやすいサインの導入検討	●	●			建設課・都市計画課	●				●
	・新たなモビリティやレンタサイクルの導入検討	●	●			企画課・観光課			●		
1-③: 南口駅前広場の再整備											
○駐車場スペースの拡大検討	●	●			建設課・都市計画課		●			●	
○駐輪場への屋根設置検討	●	●			財政課・建設課・都市計画課		●			●	
○分かりやすいサインの導入検討	●	●			建設課・都市計画課		●			●	
2. 新たな交流拠点の形成	○2-①: 温泉施設整備事業	●	●			社会福祉課		●			●
	・2-②: かたくりの湯跡地活用検討(スポーツ施設の併設検討)	●	●			社会福祉課・社会教育課			●		
	2-③: 駅周辺への新たなにぎわい機能導入検討										
	・空き家を活用したにぎわい・交流施設の検討	●	●			観光課・建設課			●		
	・低未利用地を活用したスケートボード場等の検討	●	●			社会教育課			●		
	○駅周辺への行政サービス機能の検討	●	●			財政課		●			●
	2-④: BOATRACE桐生の駐車場の有効活用										
	・駐車場を活用したにぎわい創出検討	●	●			観光課			●		●
	・駐車場の公園化	●	●			観光課			●		●
	2-⑤: 桐生地方卸売市場の活性化										
○地域に開かれた卸売場への転換(食の提供・販売機能の強化、各種イベント展開)	●	●			農林課		●		●		
・2-⑥: 宿泊施設の駅周辺への誘致	●	●			商工課			●			

整備方針	整備メニュー	役割分担					優先度※1			条件※2	
		県	市	民間	市民	担当課	短期	中期	長期	市民ニーズ	主体シーズ
3. 多様な魅力を有する地域資源の活用	3-①: 岩宿遺跡周辺の環境整備										
	○稲荷山への散策路整備	●	●			文化財課		●			●
	○歴史めぐりコースの高質化・PR	●	●			文化財課		●			●
	3-②: 鹿の川沼公園の魅力向上										
	・水辺のカフェ設置検討	●	●			建設課			●		
	・水上アクティビティの検討(ボート、SUP等)	●	●			観光課			●		
	○桜並木の活用(景観スポットの形成)	●	●			観光課・建設課		●			●
	3-③: 琴平山周辺の環境整備										
	○展望台への快適な散策路整備(散策・トレイルランニングへの活用)	●	●			文化財課		●			●
	○観光案内サインの導入検討	●	●			観光課・文化財課		●			●
3-④: 阿左美沼公園の魅力向上											
・水辺のカフェ設置検討	●	●			建設課			●			
・水上アクティビティの検討(屋形船、ボート、SUP等)	●	●			観光課			●			
・周遊散策路の魅力向上	●	●			建設課			●			
・阿左美沼の水質改善	●	●			農林課			●			
○3-⑤: 地域資源の情報発信・PR(エリア全体)	●	●	●		観光課		●			●	
4. 安全・快適な道路形成	4-①: 人中心の道路空間の再編・整備(エリア全体)										
	◎歩道の整備促進(道路拡幅等)	●	●			建設課	●			●	●
	・自転車走行空間の整備・検討	●	●			建設課			●		
	◎街灯や防犯カメラの設置	●	●			建設課・危機管理課	●				●
	◎4-②: 拠点ゾーン間の公共交通ネットワークの強化	●	●			建設課	●			●	●
	○4-③: スポーツ・健康交流ゾーンとの回遊性の向上(連続した歩道の設置検討)	●	●			建設課		●			●
○4-④: 南北通路のバリアフリー化	●	●			観光課		●		●	●	
◎4-⑤: 安全な利用に向けた踏切改善	●	●			建設課	●			●	●	

※メニューの優先度や内容は現時点で想定しているものであり、今後変更となる場合があります。

岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン「整備方針」編 概要版

▼整備方針図

◎ 短期：5年以内に実施
○ 中期：10年以内に実施
・ 長期：10年以上に実施

岩宿駅周辺まちづくりを進めるための4つの方針

- 整備方針1**：岩宿駅の拠点機能の強化
- 整備方針2**：土地・施設活用による新たな交流拠点の形成
- 整備方針3**：多様な魅力を有する地域資源の活用
- 整備方針4**：安全・快適な道路・交通ネットワークの形成

○2-①温泉施設整備事業

3-①岩宿遺跡周辺の環境整備

- 稲荷山への散策路整備
- 歴史めぐりコースの高質化・PR

・2-②かたくりの湯跡地活用検討（スポーツ施設の併設検討）

3-②鹿の川沼公園の魅力向上

- ・ 水辺のカフェ設置検討
- ・ 水上アクティビティの検討（ボート、SUP等）
- 桜並木の活用（景観スポットの形成）

3-③琴平山周辺の環境整備

- 展望台への快適な散策路整備（散策・トレイルランニングへの活用）
- 観光案内サインの導入検討

1-①岩宿駅舎のリニューアル

- 駅舎の橋上化検討
- 勉強や飲食ができる多目的スペースの検討
- 駅舎のバリアフリー、空調、宅配ロッカー等の環境整備
- 駅に併設したコンビニや自販機等の導入検討

1-③南口駅前広場の再整備

- 駐車場スペースの拡大検討
- 駐輪場への屋根設置検討
- 分かりやすいサインの導入検討

岩宿駅周辺地区内で実施

- ・2-⑥宿泊施設の駅周辺への誘致
- 3-⑤地域資源の情報発信・PR（エリア全体）
- 4-①人中心の道路空間の再編・整備（エリア全体）
- ◎ 歩道の整備促進（阿左美桐生線道路拡幅等）
- ・ 自転車走行空間の整備・検討
- ◎ 街灯や防犯カメラの設置（◎北口 ○南口）



1-②北口駅前広場の再整備

- ◎ ローター方式による駅前広場の再整備検討
- ◎ 駐車場・駐輪場スペースの拡大検討
- ◎ 分かりやすいサインの導入検討
- ・ 新たなモビリティやレンタサイクルの導入検討

◎4-②拠点ゾーン間の公共交通ネットワークの強化

○4-④南北通路のバリアフリー化

◎4-⑤安全な利用に向けた踏切改善

2-⑤桐生地方卸売市場の活性化

- 地域に開かれた卸売場への転換（食の提供・販売機能の強化、各種イベント展開）

2-④BOATRACE 桐生の駐車場の有効活用

- ・ 駐車場を活用したにぎわい創出検討
- ・ 駐車場の公園化

○4-③スポーツ・健康交流ゾーンとの回遊性の向上（連続した歩道の設置検討）

2-③駅周辺への新たなにぎわい機能導入検討

- ・ 空き家を活用したにぎわい・交流施設の検討
- ・ 低未利用地を活用したスケートボード場等の検討
- 駅周辺への行政サービス機能の検討

3-④阿左美沼公園の魅力向上

- ・ 水辺のカフェ設置検討
- ・ 水上アクティビティの検討（屋形船、ボート、SUP等）
- ・ 周遊散策路の魅力向上
- ・ 阿左美沼の水質改善



岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン「整備計画」編 概要版

「整備計画」編

*整備方針のうち、「短期（5年以内に実施）」に位置付けられた7つの整備メニューを本計画の対象とします。

整備方針1: 岩宿駅の拠点機能の強化

1-② 北口駅前広場の再整備

ロータリー方式による駅前広場の再整備検討

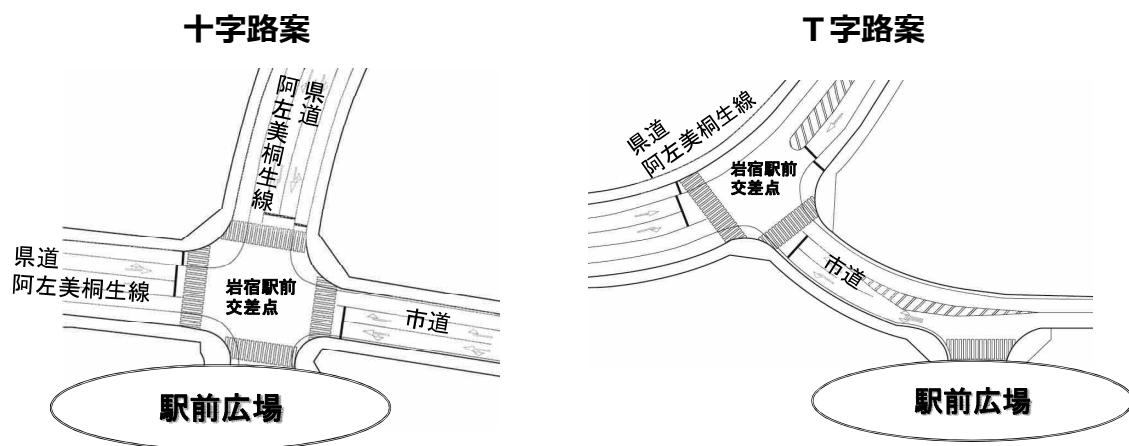
▼整備コンセプト(整備の基本的な考え方)

安全・安心 駅利用者の安全・安心の確保、バリアフリーへの配慮

駅利用者の **利便性向上**

駅南側の開発や駅舎改築 を見据えた再整備

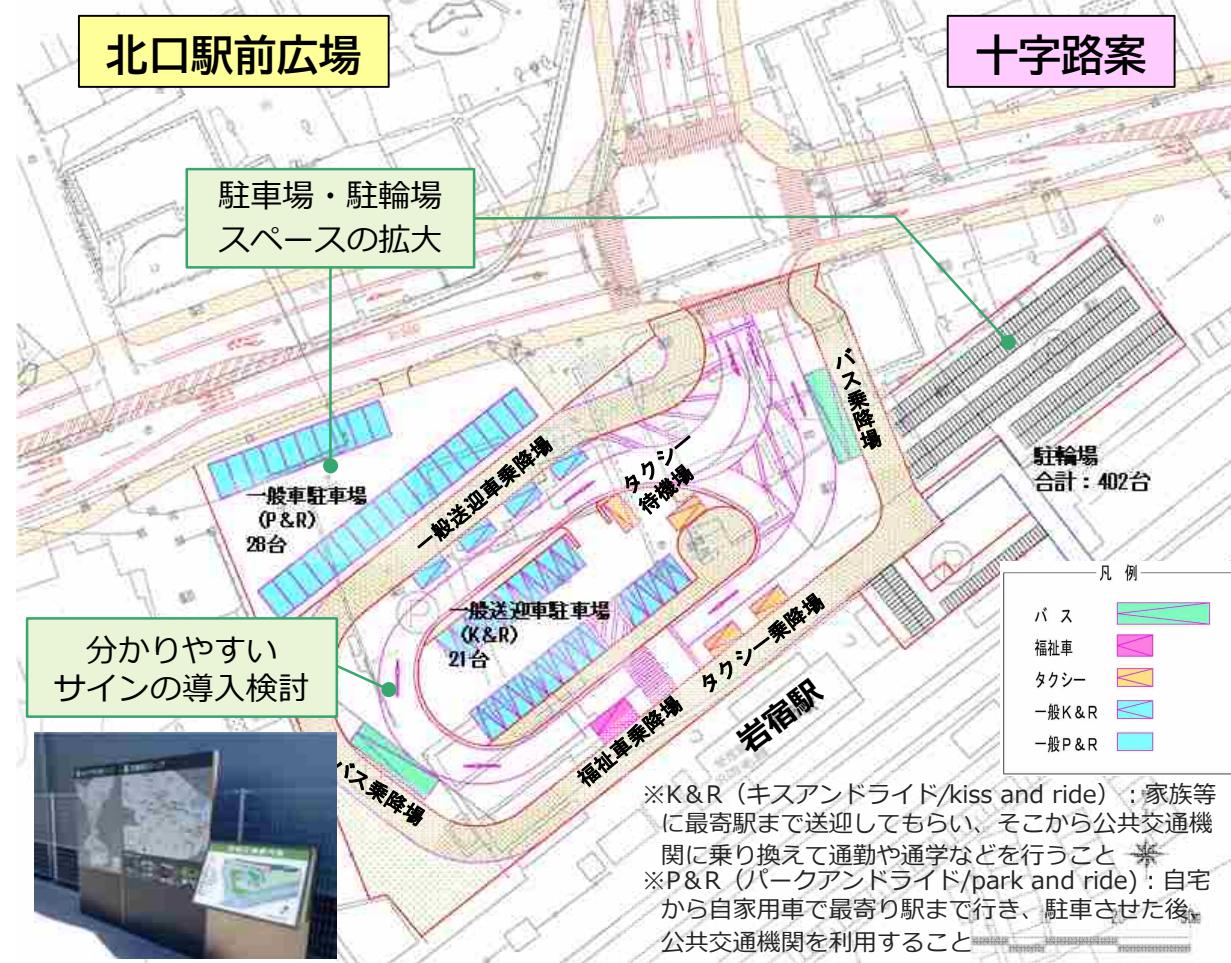
▼北口駅前広場の施設配置



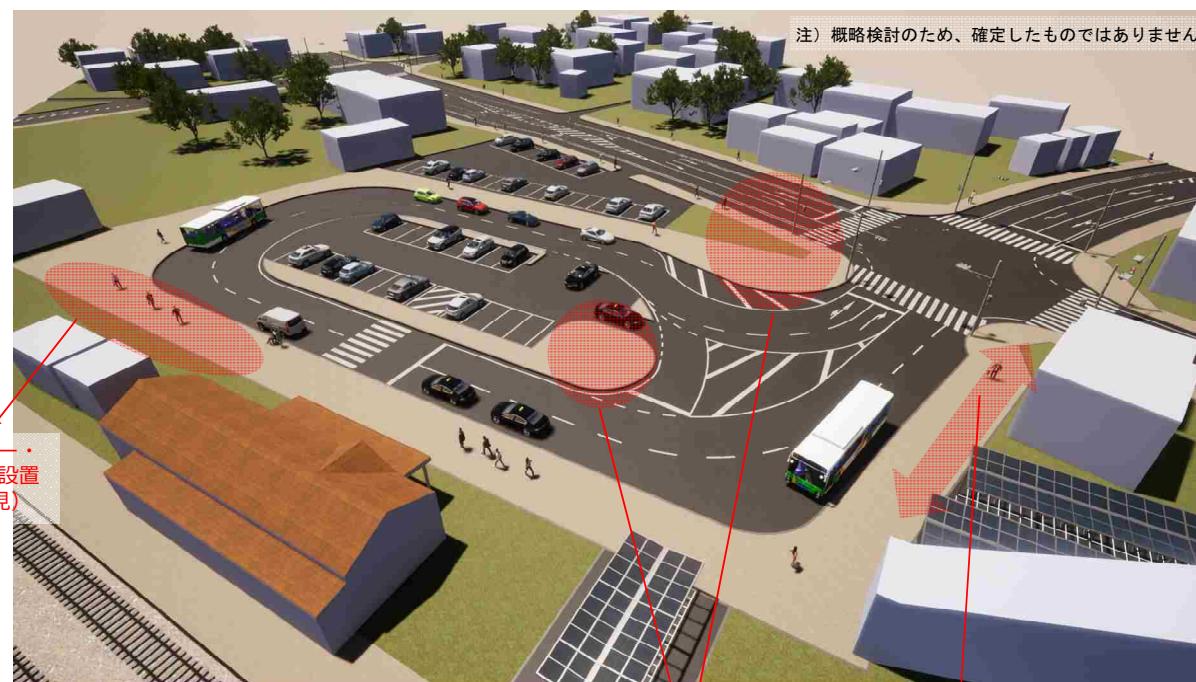
	十字路案	T字路案
安全・安心性	◎ 駅前交差点(十字路)に信号が付いて安全	○ 駅前交差点(T字路)に信号がつかなく危険
利便性	○ 駅への進入が容易 県道の渋滞 可能性あり	○ 県道の渋滞が起こりにくい 駅への進入が不便

ワークショップにおいて「十字路案」を望む声が多い

➡ **「十字路案」**を採用



※K&R (キスアンドライド/kiss and ride): 家族等に最寄り駅まで送迎してもらい、そこから公共交通機関に乗り換えて通勤や通学などを行うこと
※P&R (パークアンドライド/park and ride): 自宅から自家用車で最寄り駅まで行き、駐車させた後、公共交通機関を利用すること



注) 概略検討のため、確定したものではありません

オープンスペースにオブジェ・植栽等を配置 (WS意見)

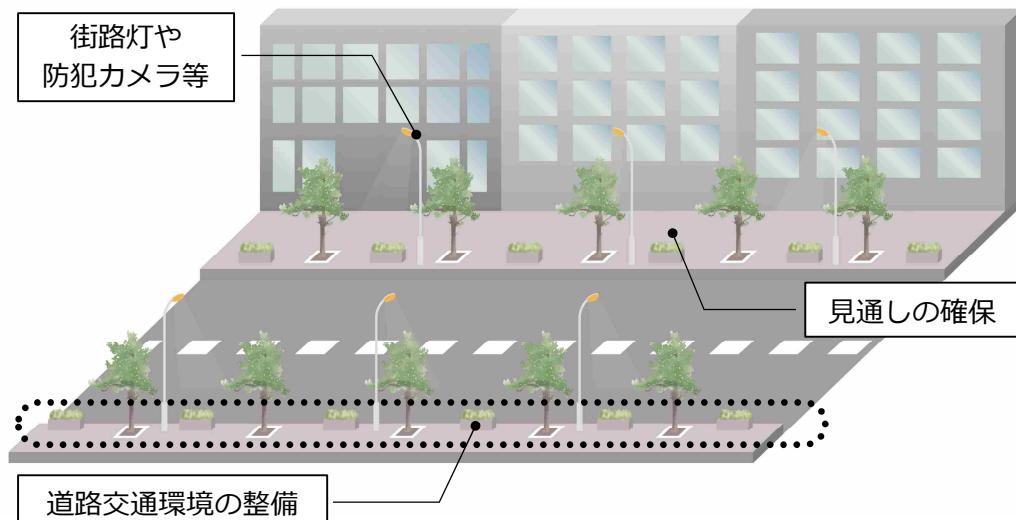
駐輪場まで自転車が安全に通行できる空間を (WS意見)

岩宿駅を核とした総合的なまちづくりプラン「整備計画」編 概要版

街灯や防犯カメラの設置

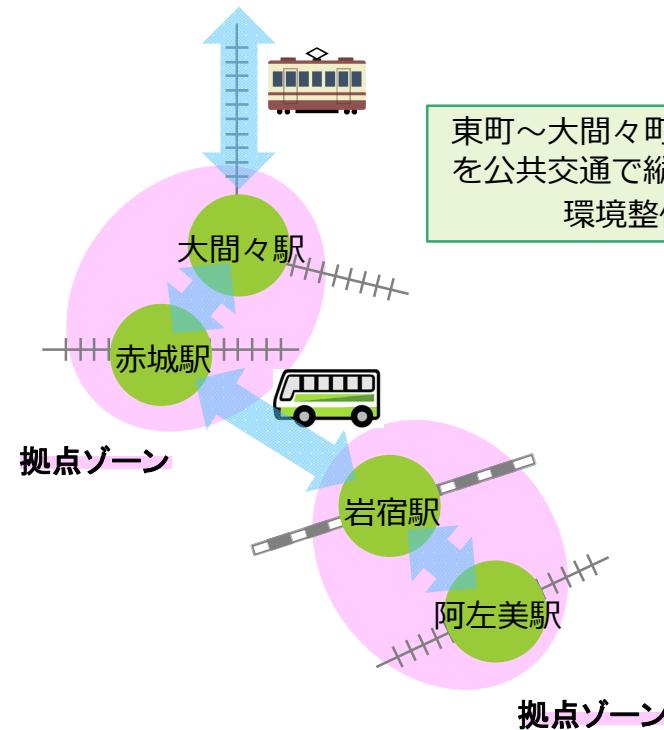
【整備方針】

- 照明灯・街路灯・防犯灯などにより夜間における適切な明るさを確保します。
- 「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン（群馬県）」や「みどり市内主要駅における防犯カメラ運用要領（みどり市）」等を参考に、**防犯カメラ**の設置を検討します



防犯に配慮した道路空間のイメージ

4-② 拠点ゾーン間の公共交通ネットワークの強化



定時定路線バス実証運行

▼整備スケジュール

整備メニュー	実施主体	短期					中期～
		R5	R6	R7	R8	R9	R10～
1-②：北口駅前広場の再整備							
ロータリー方式による駅前広場の再整備検討	みどり市	設計	用地交渉				完了
駐車場・駐輪場スペースの拡大検討	みどり市				工事		完了
分かりやすいサインの導入検討	みどり市		関係者調整等				完了
4-①：人中心の道路空間の再編・整備（エリア全体）							
歩道の整備促進 （道路拡幅等）	群馬県 みどり市	整備箇所検討	設計	用地交渉	工事		完了
街灯や防犯カメラの設置	みどり市						完了
4-⑤：安全な利用に向けた踏切改善	みどり市 JR		検討・関係者調整等	基本設計	詳細設計	工事	完了
4-②：拠点ゾーン間の公共交通ネットワークの強化	みどり市	実証運行					運行開始・適宜見直し

注) 関係者協議等により変更になる場合があります。